

公表:令和 3年 12月 25日

事業所名 児童通所支援センタークオレ美唄 保護者等数(児童数) 回収数 2 割合 66.7 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2						
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか		1		1		施設職員基準に沿った職員配置をしています。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2						
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2						
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	2						
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2						
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2						
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2						
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			1		1	交流があるのかわからない	ご希望があれば検討いたしますが、現在予定はございません。
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2						
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	2						
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか		1			1		必要と思われる際に支援につながる提案をさせていただきます。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	2						
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1		1				送迎の際にお子様の様子や事業所での関わり方を伝えたり、定期的なアセスメントをしながら相談支援に努めてまいります。

	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			1	1	父母の会がある事を知らない	現在、父母の会等の活動は予定しておりません。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2					
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	2					
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか		1		1		感染予防対応表等配布し、周知に努めております。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1			1		定期的に避難訓練を行っております。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	2					
	㉓	事業所の支援に満足しているか	2				子供の様子をよく見て下さり、適切な支援をしていただいています。	今後もより良い支援ができるよう、努めてまいります。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和3年 12月 25日

事業所名 児童通所支援センタークオレ美唄

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○			個別の対応ができるよう、職員配置を多くしています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			建物の構造上、玄関のバリアフリー化が難しいのが現状です。生活空間はお子様に分かりやすい遊具の配置や、視覚で伝わりやすいよう掲示物を工夫しています。	バリアフリー化が難しい場所はスタッフが補助し危険のないよう努めてまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			整理整頓に加え、感染症対策として、室内や車内の消毒を徹底して行っています。	
業務 改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月スタッフ全員参加の会議を行い、意見を話し合っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			業務の改善や支援をする上での参考にしています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っていないですが、保護者の方からの評価結果は改善の参考にしています。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			自治体主催の研修以外にも、様々な研修に希望者を募って参加しています。	
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			定期的にあセスメントを行い、支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内全事業所で統一したアセスメントツールを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			常勤職員で行っていますが、全体的意見も取り入れています。	

	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○			お子さんの状況に合わせて設定していますが、改めて活動内容の見直し・工夫をしています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○				
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				時間を取れない場合には、引継ぎノートを活用して気になる点や注意の必要な点を周知する事で、その都度対応しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				活動の中で気になることが合った場合は必ずその都度職員間で振り返りを行っています。また引き継ぎノートで周知するようにしています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日のケース記録や課題記録をもとに支援の検証・改善につなげています	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとに振り返りと見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管、常勤職員が参画しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			必要に応じて行っています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○		医療的ケアが必要なお子様の在籍はありません
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○		医療的ケアが必要なお子様の在籍はありません
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			必要に応じて行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			必要に応じて行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			外部コンサルテーションなども積極的に依頼し、助言を頂いております。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		事業所以外での交流の機会はありませんが、保護者からの要望があった際には、検討いたします。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○				
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時に、その日の様子を伝えたり、電話や面談の際に情報共有し、共通理解ができるよう努めています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○				求めがあったり必要とされる方に対して行っております。	

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		現在、保護者会はありません。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				職員間での連携を大切に、苦情があった際には迅速に対応・解決できるよう努めます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			偶数月にお便りを発行しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	見学は、いつでも受け入れをしています。	地域住民を招待するような行事は行っていません。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○				お便りなどで、訓練の様子なども保護者にお伝えしていくよう努めます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか			○	予防接種の状況については把握していませんが、服薬やてんかん発作については状況を確認しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			現在、身体拘束は行っておりません。身体拘束を行わずに支援する方法を徹底的に検討する体制をとっています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 3年 12月 25日

事業所名 児童通所支援センタークオレ美唄 保護者等数(児童数) 回収数 9 割合 81.8 %

	チェック項目	保護者等数(児童数)				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	1			小さい子には十分な室内空間かと思いません。身体を動かしたい中学生も混じると工夫が必要になるかと思うので。	限られたスペースを工夫して使用し、少しでも快適に過ごしてもらえるよう取り組んでいきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	9					
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	1	2	出入口がバリアフリーだと往来がしやすい(広さも必要)	今後の対応を検討してまいります。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	8			1	利用開始間もない為、分かりません	定期的なアセスメントを行い、お子様一人ひとりに合わせた支援計画の作成に努めてまいります。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	1		1	コロナ禍もあり、活動が硬直気味に思います。/利用開始間もない為、分かりません	平日と長期休みに活動内容を変えておりますが、様々な活動が出来るよう検討してまいります。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1	2	2	コロナ禍もあり、難しい部分があるかと思われます/学童保育と併用しているの必要性は感じない/利用開始間もない為、分かりません	ご希望があれば検討いたしますが、現在予定はございません。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9					
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1		1	利用開始間もない為、分かりません。	送迎の際にお子様の様子や事業所での関わり方を伝えたり、定期的なアセスメントをしながら相談支援に努めてまいります。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	3	5		現在、父母の会等の活動は予定しておりません。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			3	利用開始間もない為、分かりません。	苦情やご意見がございましたら迅速に対応し、事業所全体で改善に努めてまいります。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9					
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8			1	利用開始間もない為、分かりません。	お便りやホームページ等で情報発信できるよう努めてまいります。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	9					

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1	3	あまりわからない	感染予防対応表等配布し、周知に努めております。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3		6	あまりわからない/利用開始間もない為、分からないです	定期的に避難訓練を行っております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	7	2		特に今年度は行きしぶりが多し/あまりわからない/毎回とても楽しみにして楽しく通っているのととても安心してしています	今後も楽しみに通所してもらえるよう工夫してまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	7	2		中学生なので放課後から利用時間が短いため、少しの課題とお話して終わることが多いようで、また、外での活動が好きだけど、時間が少ないため、機会に恵まれないのもあり、活動内容に今年度に入り、飽きた様子がある。/クオレの職員のしどろがなっていない小さい子供さんもいるからことばづかいのわるい子にたいしていねいなことばづかいしてほしいです/いつもありがとうございます。/職員の皆さんが愛情を持って様々な支援・課題を考えてくださりとても満足しています。子どもはとても成長する事ができました。	ご意見いただきありがとうございます。今後も安心して楽しく通所していただけるよう、支援の改善につなげていきます。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所名 児童通所支援センタークオレ美唄

公表:令和 3年 12月 25日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		利用する人数とお子様の年齢差によって、活動スペースが難しいことがあります、活動時間やスペースを工夫しながら過ごしています。	今後も工夫しながら、利用されるお子様が楽しく過ごすことができるよう努めてまいります。
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		建物の構造上、玄関のバリアフリー化が難しいのが現状です。	バリアフリー化が難しい場所はスタッフが補助し危険のないよう努めてまいります。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月スタッフ全員参加の会議を行い、意見を出し合っています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			業務の改善や支援をする上での参考にしています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っていませんが、保護者の方からの評価結果は改善の参考にしております。	
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			全職員に対して外部研修も含めて積極的に周知しています。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にあセスメントを行い、支援計画を作成しています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内全事業所で統一したアセスメントツールを使用しています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			常勤職員で行っていますが、全体の意見も取り入れています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○			お子様の状況に合わせて設定していますが、改めて活動内容の見直し・工夫をしていきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○			お子様の状況に合わせて、平日と長期休暇で課題を変更することはあります。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				時間を取れない場合には、引継ぎノートを活用して気になる点や注意の必要な点を周知する事で、その都度対応しています。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				活動の中で気になることが合った場合は必ずその都度職員間で振り返りを行っています。また引き続きノートで周知するようにしています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				毎日のケース記録や課題記録をもとに支援の検証・改善につなげています	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				半年ごとに振り返りと見直しを行っています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○					
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				管理者・児発管が参画しています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				保護者を通じて、あるいは直接先生とやりとりをさせて頂きながら行っています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか						受け入れ実績はありません
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○					必要に応じて行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか						まだ実績はありません
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○					外部機関のコンサルテーションを受け、助言を頂いております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか				○		事業所以外での交流の機会はありませんが、保護者からの要望があった際には、検討いたします。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○					
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○					送迎時に、その日の様子を伝えたり、電話や面談の際に情報共有し、共通理解ができるよう努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○					求めがあったり必要とされる方に対して行っております。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しています。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		現在、保護者会はありません。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				職員間での連携を大切にし、苦情があった際には迅速に対応・解決できるよう努めます。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			偶数月にお便りを発行しています。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	見学等はいつでも受け入れをしています。	招待するような行事は行っていません。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				お便りなどで、訓練の様子なども保護者にお伝えしていくよう努めます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、身体拘束は行っておりません。身体拘束を行わずに支援する方法を徹底的に検討する体制をとっています。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。